

ベトナムからのレポート

小宮山善郎（10組）



同期の皆さん、お久しぶりです。

10年前から、ベトナム・ホーチミン市で農業関係の仕事をしております。

ベトナム原子力研究所と提携し、日本由来の植物性乳酸菌を現地培養し、肥料および飼料添加剤の製造をしています。私はアドバイスだけですが、ベトナム農業省の支援もあり、酪農業、鶏卵、コーヒー農場などに少しずつ浸透しています。

昨年6月、一時帰国しましたが、コロナのため長期の入国許可取得が難しくなり、またエアラインも特別便以外は運航していないので、現在日本で待機している状況です。



【写真は昨年、ベトナム中部ゲアン省での国有地土壌改良事業式典の様子】

ベトナムは現在まで、コロナは完全に封じ込めています。

この1年で感染者は1000人強。死者も50名程度。市中感染はほとんど無し。

因みに、ベトナムの人口は1億人です。

昨年3月に中国、カンボジア、ラオスの国境を封鎖。すべての国からの入国制限。ハノイ、ホーチミンを完全にロックダウン。

国内便、列車、長距離バスはすべて運行停止。マスク不着用は罰金。飲食店はテイクアウトだけ。コンビニ、スーパーは夜9時まで。

コロナ陽性者が一人でも出ると、そこは出入り禁止。21時以降は警察や軍隊が見回り。

徹底した水際対策とヒトの移動の制限。

ここまでやらないとコロナは防げないようです。

今は感染者もいないので制限はありませんが、入国者は2週間隔離、2回のPCR検査、その後も他都市間の移動は制限されています。

ここまで出来るのは社会主義国家の特殊性と思います。

(2021年1月23日記)